

さあ、作ってみるもん！使ってみるもん！

個別の教育支援計画（石狩モデル）「さあもん」

＜高等学校版＞

～子どもたち一人一人の未来へのメッセージ～

【 記 入 例 】

石狩管内特別支援連携協議会
石狩管内専門家チーム会議

個別の教育支援計画シート I (高等学校用)

～これまでの様子と現在の支援の状況～

学校名	北海道〇〇高等学校	作成年月日	平成	26	年	6	月	12	日		
記入者	◇ ◇ ◇ ◇	学年	1	生年月日	平成	10	年	4	月	18	日
ふりがな	さもん ますお	性別	男	担任名	◇ ◇ ◇ ◇						
生徒名	左 門 増 雄										
家族構成	父、母、祖父母										
主障がい	不明	診断名	なし		手帳の有無	無	手帳種				判定

●中学校での様子(中学校から「個別の教育支援計画」等による引継ぎがない場合に活用)

内 容	支援の内容	支援の結果
学習面	・話し合い活動などのとき、他の生徒と自分の考えが違ったときには、自分の考えが常に正しいわけではないことを伝えるようにしてきた。	・自分と違う考えも認めるようになってきている。
生活・行動面 (生徒指導事項も含む)	・友だちに手を出してしまうことがあるので、望ましい行動を教えるようにしてきた。	・友だちに手を出すことは減ってきているが、興奮したときに手を出してしまうことがある。
コミュニケーション	・周囲の生徒に、本生徒と話をするときは、話の内容を具体的に分かりやすく話すよう指導してきた。	・具体的に話を伝えることで、適切なコミュニケーションをとることができるようになってきている。
運動・動作	/	/

●相談の記録

項 目 相談機関	時期・期間	相談内容	担 当
発達相談 発達障がい者支援センター	平成15年～17年	・コミュニケーション能力の向上について	■■コーディネーター

●現在の支援の状況

支援機関	支援の内容	連絡先・担当
札幌〇〇高等支援学校	・適切なコミュニケーションのとり方について	住所：札幌市〇〇区〇〇4丁目5-6 TEL：〇〇〇-〇〇〇〇 担当：◆◆C〇
		住所： TEL： 担当：
		住所： TEL： 担当：
		住所： TEL： 担当：

個別の教育支援計画シートⅡ（高等学校用）

～現在の様子と合理的配慮の内容～

学校名	北海道〇〇高等学校				平成	26	年	6	月	12	日
記入者	◇ ◇ ◇ ◇	学年	1	生年月日	平成	10	年		月		日
ふりがな	さもん ますお		性別	男	担任名	◇ ◇ ◇ ◇					
生徒名	左門 増雄										
家族構成	父、母、祖父母										
主障がい	不明	診断名	なし		手帳の有無	無	手帳種		判定		

※シートⅠを作成している場合は、上記の記入は不要です。

●現在の様子

	家庭での様子（年度始め）	家庭での様子（年度末）	学校での様子（年度始め）	学校での様子（年度末）
学習	・家庭学習の時間は2時間と自分なりのルール決めて、毎日家庭学習に取り組んでいる。	・ルールに変更はなく、年度始めと同じように家庭学習に取り組んでいる。	・パソコンが得意で、ワードやエクセルについての知識・技能は高いものがある。 ・ティベートなどの活動は苦手で、自分の考えを否定された時には、カッとなってしまふことがある。	・他の生徒の考えを認めることができるようになった。
認知・記憶	・買い物を頼んだときにメモを渡さないと、何か買い忘れをしてくる。	・メモを渡さないようにすると、自分からメモを取るようになった。	・記憶力が弱いのか、自分が次に何をしようとしたかを忘れてしまうことがある。	・自分の行動を忘れないように、次に何をするのかをメモするようになった。
コミュニケーション	・父親以外とは、楽しく会話を楽しむことができる。	・父親との会話が増えてきている。	・言葉の裏にある意味を理解できず、聞いたことをそのまま理解してしまい、友だちとトラブルになることが多い。	・言葉の裏にある意味の理解は難しいが、周りの生徒が配慮するようになり、トラブルは減ってきた。
運動・動作	・歩くのが早く、自分のペースで歩き、祖父母に合わせて歩くことが難しい。	・家庭では年度始めの様子とあまり変化は見られない。	・運動は苦手で、特に器械運動は苦手である。	・運動面にあまり変化は見られない。
生活	・父親とうまく人間関係が築くことができず、父親には反抗することが多い。	・家庭では年度始めの様子とあまり変化は見られない。	・時間に幅をもたせて考えることができず、決められた時間通りに予定が進まないと不安になる。	・時間に幅をもたせて予定を伝えると、不安にならずに活動を行うことができるようになった。

●特記事項（健康上の配慮事項（アレルギーなど）・検査結果・生育暦等）

- ・小学生のときに、喘息の診断を受けたが、現在は特に問題はない。
- ・心理検査等は実施していない。

●学校における合理的配慮の内容

	観 点	支援の内容
教育内容	学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮	・「適切な対人関係を築く困難さ」が見られることから、人間関係の構築の困難さを補完する指導を行う。
	学習内容の変更・調整	・必要に応じて、休み時間や放課後に個別指導を行う。
教育方法	情報・コミュニケーション及び教材の配慮	・視覚的に分かりやすい支援を行う。
	学習機会や体験の確保	・行事等では見通しをもった活動ができるよう、事前に活動内容を具体的に伝える。
	心理面・健康面の配慮	・定期的に家庭と連絡をとり、学校での様子を伝える。
支援体制	専門性のある指導体制の整備	・パートナー・ティーチャー派遣事業を活用するなどし、札幌〇〇高等支援学校から助言を受けるとともに、特別支援教育に関する校内研修を実施し、教職員の専門性の向上を図る。
	生徒、教職員、保護者、地域の理解啓発を図るための配慮	・周囲の生徒に対し、本生徒の特性を踏まえた「かかわり方」を日常の活動の中で、さり気なく伝え、理解を深める。
	災害時等の支援体制の整備	・学校の防災計画の中に支援体制を明記する。
施設・設備	校内環境のバリアフリー化	
	発達、障がいの状態及び特性に応じた指導ができる施設・設備の配慮	・落ち着かなくなったときにクールダウンできる教室を準備しておく。
	災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮	・体育館にパーテーションを準備しておく。

個別の教育支援計画シートⅢ(高等学校用)
～教育的ニーズと支援の目標～

●本人・保護者の願い		
	現在の希望	将来の希望
本人	・卒業後は就職したい。	・安定した生活を送りたい。
保護者	・就職して自立してほしい。	・人とトラブルを起こさず、一人で生活をしてもらいたい。

●教育的ニーズの選定	
本人のよさ	よさを踏まえた教育的ニーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンについての知識が豊富である。 ・数学が得意で、学年上位の成績である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の特性を踏まえた指導や支援を行い、適切なコミュニケーション能力を身に付ける。 ・学級担任や教科担任の指導や支援を受けながら、本人のよさを伸ばすとともに、数学や情報以外の学習にも意欲をもって取り組むようになる。

●課題・支援の目標			
	課題	支援の目標(長期)	評価
①	・友だちと適切なコミュニケーションをとることが苦手である。	・本人の特性を踏まえた指導を行い、適切なコミュニケーション能力を身に付ける。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 長期目標の期間は生徒の実態に応じて2～3年の期間を設定し、評価してください。 </div>
②	・自分が何に困っているのかを伝えることが難しい。	・困ったときに、自分から困っていることを他者に伝えることができるようになる。	
③			

●支援内容・機関				
支援の目標(短期)	支援機関	支援内容	支援の手立て	評価: 成果(○)と課題(●)
身近な友だちと適切なコミュニケーションをとることができるようになる。 (長期目標①)	北海道〇〇高等学校	・学年団での情報共有を図る。	・特別支援学校〇〇と連携し、適切なコミュニケーションのとり方を指導する。	○学級内では、周りの生徒の理解もあり、トラブルは少なくなってきた。 ●他の学級の生徒などとは、トラブルになることがあるので継続して支援を行う必要がある。
	札幌〇〇高等支援学校	・本人の特性に応じた指導・支援の方法に対する助言を行う。	・パートナー・ティーチャー派遣事業をおして、学級担任に対して、適切な指導・支援の方法についての指導助言を行う。	○生徒の実態に応じた適切な指導助言を行うことができた。 ●校内での理解をより進めていく必要がある。
困っていることを教師に伝えることができるようになる。	北海道〇〇高等学校	・学級担任や教科担任との人間関係の構築を図る。	・困ったことは、何でも相談してよいということを繰り返し伝えていく。	○学級担任には、困っていることを伝えることができた。 ●教科担任や他の教員には伝えることができないので継続して指導を行う必要がある。

引継ぎシート(高等学校→進学先・就労先)

●進学先・就労先において生かされると思われる能力、課題となることが予想される能力		
	能力・資格等	力が発揮されると思われる事項
生かされると 思われる能力	<ul style="list-style-type: none"> ワープロ検定2級 数学検定準2級 	<ul style="list-style-type: none"> パソコンを使った単純な事務処理 単純な作業を繰り返し行うような作業
	予想される課題	課題に対する対応方法
課題となることが 予想される能力	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりのルールをつくってしまう。 言葉の裏の意味を理解することが難しく、聞いたことをそのまま受け止めてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 会社で働くためのルールを、事前に具体的に分かりやすく伝え、自分なりのルールだけではなく、働くためのルールがあることを教える。 曖昧な表現はせずに、具体的に分かりやすく話をする。

●性格・行動上のよさと配慮すべき事項		
よさ	高等学校でのよさを生かした活動等	今後、力を発揮すると思われる事項
<ul style="list-style-type: none"> 自分の決めたことは、責任をもって最後まで取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> パソコン部に入学しており、パソコン室の整理整頓を担当していたが、毎日しっかりと行っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で決めたことに対する責任感が強いので、仕事の目標を自分で決めさせると、最後までやりとおすことができると思われる。
配慮すべき事項	支援の状況	支援の結果
<ul style="list-style-type: none"> 自分の決めたことに対する責任感が強すぎるため、頑張りすぎて急に体調を崩すことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> どこまでできたら休憩をとる、今日はどこまでやったら終わりでよいかなどを具体的に説明をしてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日の活動に見通しをもつことで、無理することなく1日の活動を送ることができるようになった。

●その他、進学先・就労先への引継ぎ事項
<ul style="list-style-type: none"> 他者とコミュニケーションをとることが苦手なので、人と接することの少ない部署に配置をしてもらいたい。単純な作業は飽きることなく、集中して取り組むので、そのような仕事を与えると能力を発揮すると思われる。